

旧核融合フォーラムにおいて、平成 14 年度から平成 18 年度まで実施した活動や掲載などをご覧戴くため当面的間表示します。該当する最新の内容については、核融合フォーラムの発展継承となる [核融合エネルギーフォーラム](#) のホームページからご覧下さい。

ITER 協定等の署名

11 月 21 日、ITER 参加各極の閣僚級による会合がパリ・エリゼ宮（大統領府）で開催され、ITER 計画の実施主体となる ITER 機構を設立するとともに、参加各極の ITER 機構への貢献等について定める「イーター事業共同実施のためのイーター国際核融合エネルギー機構を設立する協定」などについて署名が行われました。式典では、シラク大統領の挨拶の後、各極代表が ITER 協定、特権免除、暫定発効取り決め本協定に署名し、その結果参加 7 極による ITER の建設と運転に関する国際協定が締結されたこととなります。今後、各極における批准や承認を経て、正式に発効される予定です。

- 日時：平成 18 年 11 月 21 日(火) 9:46(現地時間)
17:46(日本時間)
- 場所：パリ(エリゼ宮)
- 各極代表等

| | | |
|-----|---------------|------------------|
| 日本 | 岩屋 毅 | 外務副大臣(署名者) |
| | 水落 敏栄 | 文部科学大臣政務官 |
| 欧州 | ポトチュニク | 欧州委員会研究担当委員 |
| 米国 | オーバック | エネルギー省科学担当次官 |
| 韓国 | 金雨植(キム・ウシユク) | 副総理兼科学技術部長官 |
| 中国 | 徐冠華(シュ・クワンファ) | 科学技術部部長 |
| ロシア | トラヴィン | 原子力庁副長官 |
| インド | カコドカール | 原子力庁長官兼原子力委員会委員長 |
- その他関係出席者

| | | |
|------|-------|-------------|
| 仏国 | シラク | 仏大統領 |
| 欧州 | バローゾ | 欧州委員会委員長 |
| IAEA | ブルカート | 科学・応用局事務次長 |
| ITER | 池田 要 | ITER 機構長予定者 |

5. 協定文等

詳細は、以下の外務省ホームページをご参照下さい。

外務省：最近署名を行った条約(国会に提出したものを除く)

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/treaty/shomei.html>

- イーター事業の共同による実施のための
イーター国際核融合エネルギー機構の設立に関する協定
- イーター事業の共同による実施のための
イーター国際核融合エネルギー機構の特権及び免除に関する協定



左より、トラヴィン原子力副長官(ロシア)、岩屋外務副大臣(日本)、徐冠華(シュ・クアンファ)科学技術
部部長(中国)、バローゾ欧州委員会委員長(EU)、シラク大統領(仏)、金雨植(キム・ウシユク)副総理兼
科学技術部長官(韓国)、アニル・カコドカル原子力長官兼原子力委員長(インド)、オーバックエネルギー
省科学担当次官(米国)、ポトチュク欧州委員会研究担当委員(EU)

(写真提供:ITER<<http://www.iter.org/>>)



ITER 協定等に署名する岩屋外務副大臣